



## 第 152 回触媒化学研究センター談話会

**演題：** 化学反応の立体ダイナミクス：  
「一分子触媒」と言う名の立体効果

**講師：** 笠井俊夫 先生  
(大阪大学大学院理学研究科・化学専攻・教授)

**日時：** 2003 年 7 月 22 日 (火) 10:00-11:00 (午前)

**場所：** 北海道大学理学部本館 3階 S302

**講演内容：**

欲しい反応物を選択的に得るために活性化障壁をいかに下げればよいのかが触媒設計の基本である。反応する分子の配向を固定することで分子固有の異方性ポテンシャルをあらかじめ制御すれば、アウレニウス式に現れる前指数因子を 0 ~ 100 % 制御することが出来き、同時に活性化エネルギーも制御できる。これは、一分子固有の立体効果の特性を最大限に利用した新しい概念の触媒とみなせる。

皆様のご来聴をお待ちしております。

<連絡先> 北大触媒化学研究センター  
表面反応ダイナミクス分野  
松島龍夫 (TEL:706-3695)